

元気 くずまき みんなのまち!



く ったくのない笑い声が ず っといつまでも ま ちにあふれる き ぼうに満ちた葛巻



葛巻地区の住民自らが地域活動の展開により地域課題を解決して、目指す将来像を達成し、さらに地域の振興を図っていくための指針として、ここに『葛巻地区まちづくり計画』を策定します。

基本理念

- ◎あいさつと笑顔からはじまる思いやりの心を大切にし、みんなでこのまちをつくりあげる自分でありたい。
- ◎葛巻は一つという意識のもと、地域住民が手をつなぎ、隣近所、町内、地域へと和を広げ、大きな力としたい。
- ◎伝統行事や緑あふれるふるさとを守り抜き、次世代に伝えていきたい。

基本理念：まちづくりに臨む地域住民の心構え、姿勢とも言い換えられます。

目指す 将来像

- (1) たくましく生きる力を持つ子供たちの元気な声が聞こえるまち
- (2) 葛巻全体の一体感を感じるまち
- (3) 地区民の自覚をもって小さい活動をつなげるまち
- (4) あいさつ運動などを通して居心地の良さを感じるまち
- (5) 安心して暮らせる安全なまち
- (6) 地域の伝統を守り育てるまち



地域の課題

- (1) 地域ぐるみで、子供たちが自由に楽しみながら遊び、学び、育つ場をつくる必要があります。
- (2) 子供からお年寄りまで、限られた人だけでなく自由に交流できる場をつくる必要があります。
- (3) 人と自然との共生を目指した地域づくりをする必要があります。
- (4) 各種団体の後継者を育成しながら、地域にある既存の活動をより一層活発にしていける必要があります。
- (5) 助け合いの心を育成して、子育て世代や高齢者が安心して暮らせる地域にしていける必要があります。
- (6) まちづくりの基本である“あいさつ”を気軽にかわせるようにし、人と人とのつながりをより一層深めていける必要があります。
- (7) 若い人たちの交流の場、活動の場を増やしていける必要があります。
- (8) 災害にも対応できる、不安のない明るい地域にしていける必要があります。



葛巻小学校にて

事業計画



■地区民大運動会

葛巻地区25町内すべてが参加する一大イベントとします。

■コミュニティ祭り

地区民文化祭をさらに発展させ、文化活動の発表の場とし、あわせて地域の特産である農産物の販売やチャリティバザー、フリーマーケット等も開催します。

■くずまき夏まつり&くずまきの森コンサート

くずまきの森で行われている夏のコンサートを発展させ、地域の盆踊り、葛巻のうんめえもん祭り等をあわせて開催します。

■敬老フェスティバル

今までの敬老会の内容を拡充して実施します。

■オープンコミュニティパーティ

地元での出会いと地域の活性化を図るための若者の交流の場をつくります。

■葛巻まちづくりロード ～葛巻花街道～

小学校を中心とした幹線道路への花の植栽等を実施します。

■あいさつ運動

まちづくり計画の理念となっている“あいさつ”運動を推進します。



■クリーン作戦

人と自然とが共生した美しいふるさとづくりの一環として実施します。

■防災・防犯運動

自主防災組織及び自主防未組織町内との連携を図り、地区防災訓練を実施します。

■安全・安心運動

危険箇所マップの作成や、安全な遊び場の調査を実施します。

■くずまき大学

葛巻の歴史、旧跡等地域を知り、学ぶ場や、農作物育成を通じた地域住民の健康づくりと語らいの場づくりを進めます。

■ワンパクくずまきキッズスクール

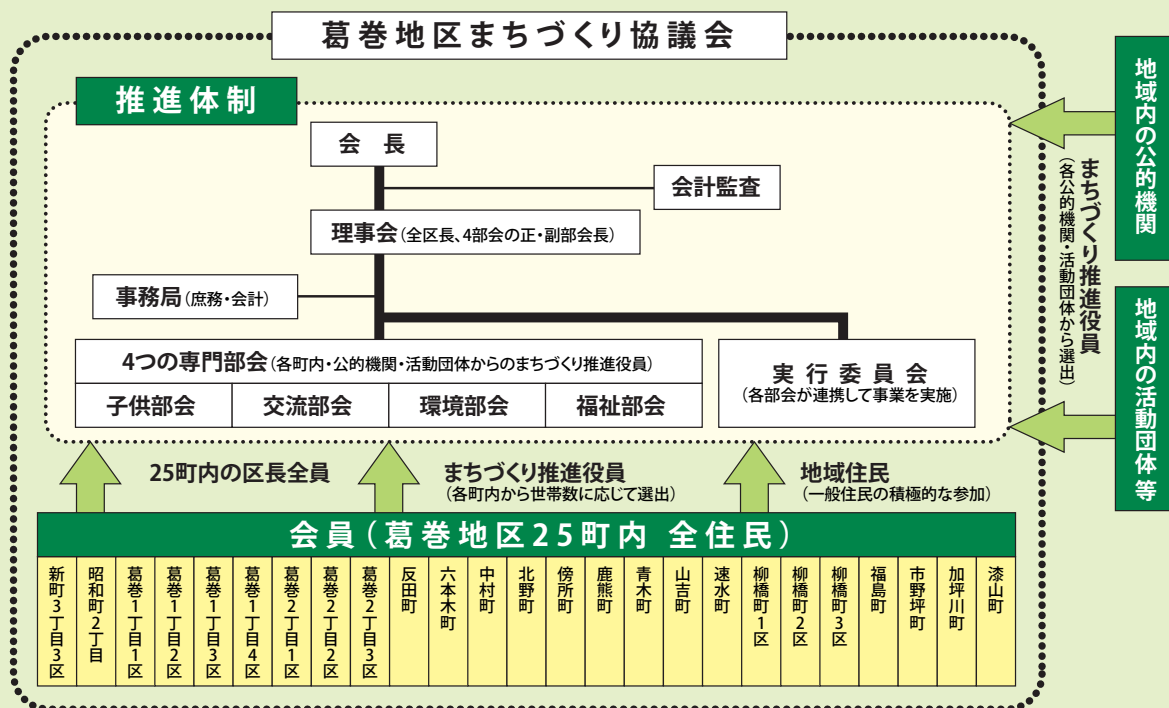
地域の宝である子供たちを地域でたくましく育てるために、学校と連携しながらさまざまな体験事業や“和の心”を学ぶ講座等を実施します。

■地域の茶の間

お年寄りが孫を連れてきたり、若いお母さんが子育ての悩みを聞いてもらいにくるような、世代を超えて集い、話し合える場をつくります。

目指す将来像を作り上げていくにはどのような事業をしていったらよいかを「葛巻地区まちづくり協議会」の設立準備会で検討し、上記のような事業提案がありました。なお、事業の実施にあたっては、「葛巻地区まちづくり協議会」の中でこの事業提案をもとに更に検討を重ねていくことになります。

推進体制



◎この組織の名称を「葛巻地区まちづくり協議会」とします。

◎葛巻地区まちづくり協議会は、葛巻小学校区の25町内を構成町内とし、その全住民をもって組織します。

◎推進体制のあり方を次のようにします。

- ①葛巻地区25町内の全区長は、組織の中心的な役員となります。
- ②葛巻地区25町内は、その世帯数に応じてまちづくり推進役員を選出します。
- ③地域で活動する団体等は、まちづくり推進役員を選出します。
- ④役員等の公募を行うなど、地域住民がいつでも、だれでも入れるようなオープンな組織とします。

◎協議会の最高議決機関として役員総会を、執行機関として理事会を置きます。

◎事業計画を推進するために、理事会のもとに次の4つの専門部会を設置します。

子供部会…地域の課題 (1) の解決を図ります。

交流部会…地域の課題 (2)、(4)、(6) 及び (7) の解決を図ります。

福祉部会…地域の課題 (5) の解決を図ります。

環境部会…地域の課題 (3) 及び (8) の解決を図ります。



反田町地内

撮影：小倉 智さん



5 月喰川

月喰川は、ここ葛巻地区で、川流石の急流があり、秋には紅葉が見られ、冬には雪が積もります。

7 葛巻葡萄の祭

毎年7月15日から17日まで、葛巻地区で「葛巻葡萄の祭」が開催されます。当日は、葡萄の収穫祭、音楽会、花火大会など、様々なイベントが行われます。

新島県立真中へ

葛巻地区の子どもたちは、新島県立真中へ通学しています。

ふるさと山守門

葛巻地区の山守門は、地域のシンボルであり、多くの観光客が訪れます。



計画策定までの経緯

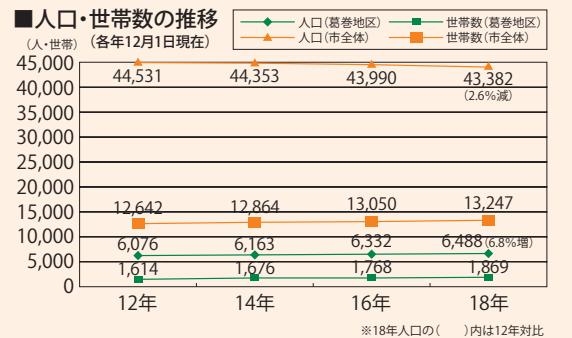
- 第1回設立準備会 (7月19日)
 - ・地域の宝物、課題の洗い出し
 - ・葛巻地区の活動事例を紹介
- 第2回設立準備会 (8月6日)
 - ・まち歩き～地域の姿を現場で学ぶ～
 - ・マップや新聞の作成
 - ～伝えていきたい宝物や地域の課題を確認～
- 先進地視察 (8月23日)
 - ・みらいのたね (北蒲原郡聖籠町立聖籠中学校)
 - ・うちの実家 (新潟市粟山)
 - ・荻川コミュニティ振興協議会 (新潟市中野)
- 第3回設立準備会 (9月12日)
 - ・基本理念を表現
 - ～コミュニティ活動を進めていく中で一番大切な事って何だろう?～
- 第4回設立準備会 (10月4日)
 - ・2つの葛巻の将来像を予想
 - ～「葛巻だったら、こうなる可能性を秘めている」という好ましい将来像と「このまま何もしなければ、葛巻は、こうなってしまうかねない」という好ましくない将来像～
- 第5回設立準備会 (10月24日)
 - ・基本理念を決定
- 第6回設立準備会 (11月15日)
 - ・将来像、課題を決定
- 第7回設立準備会 (12月10日)
 - ・組織体制、規約を決定
 - ・事業計画を決定
 - ・公開プレゼンテーション
 - ・キャッチフレーズを決定
 - ・計画全体の総括



設立準備会名簿 (敬称略)

コーディネーター●和田一良 テーブルファシリテーター●円田誠一、田中満、北村陽子 準備会委員●五十嵐稔(柳橋町2区)、石川恵子(昭和町2丁目)、伊藤真敏(北野町)、伊藤正則(傍所町)、大崎秀昭(鹿熊町)、小倉智(葛巻1丁目3区)、坂田弥一(反田町)、佐野進一(傍所町)、澁谷伸子(傍所町)、高野と志子(六本木町)、高橋康則(傍所町)、田崎隆(漆山町)、谷江清(加坪川町)、田村一義(反田町)、寺尾保治(柳橋町1区)、寺尾洋子(葛巻2丁目3区)、富所恵子(市野坪町)、中村立二(柳橋町3区)、波瀾義雄(速水町)、野本政一(六本木町)、羽賀 裕美子(傍所町)、速水昇太郎(葛巻1丁目1区)、速水勉(葛巻1丁目3区)、廣井信彦(昭和町2丁目)、辺見巖(傍所町)、三本一則(葛巻1丁目4区)

葛巻地区データ



■高齢化率(65歳以上の人口／全人口) (平成18年12月1日現在)

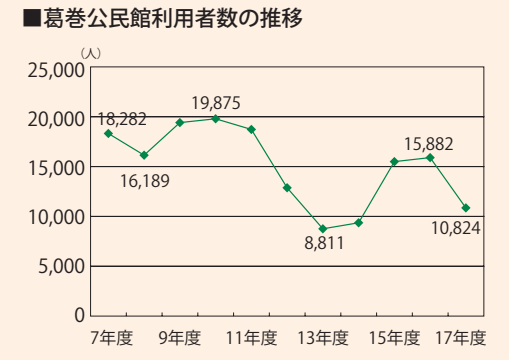
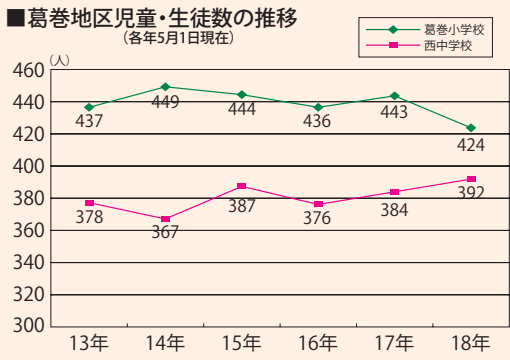
葛巻地区	20.0%	市全体	24.0%
------	-------	-----	-------

■葛巻地区65歳以上のみの世帯 (平成18年12月1日現在)

65歳以上のみの世帯	77世帯	24世帯あたり1世帯
------------	------	------------

■自主防災組織町内数 (平成18年12月1日現在)

葛巻地区	10町内／25町内	40.0%
------	-----------	-------



葛巻地区まちづくり協議会

〒954-0085 新潟県見附市反田町8番地2

Tel/Fax 0258-62-0222

発行元／（仮称）葛巻地区コミュニティ振興協議会設立準備会

発行／平成19年1月

表紙・裏表紙画：清水辰司さん

